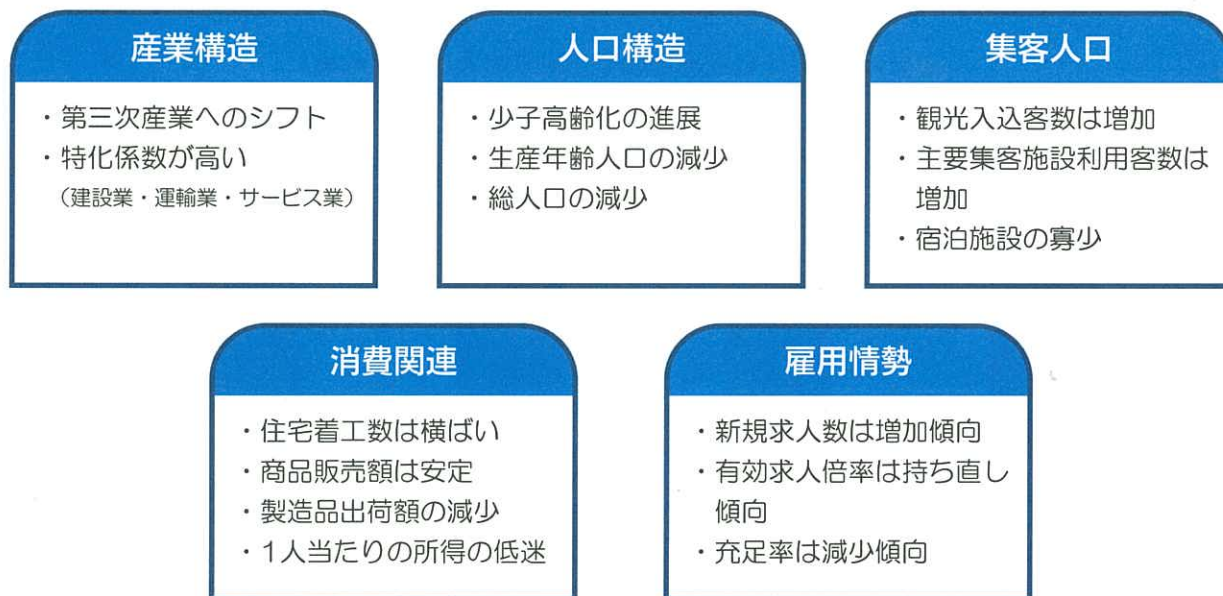


第5章 本市中小企業の課題

第2章の統計データ、第3章の本市中小企業の景況感と事業者の声、第4章の中小企業関連施策の実施状況などから現状の課題を整理しました。

1 統計データ等からみた本市の現状



2 景況調査で中小企業者から示された課題（抜粋）

- ・人口減少・景気低迷による需要減、同業他社との価格競争の激化
- ・取引先からの単価引き下げ、コストダウンの要求
- ・原材料価格や仕入れ価格の上昇、燃料費の高騰
- ・既存施設や機械設備の老朽化、新たな受注に対する設備投資
- ・人材の確保・定着・育成、技術の継承
- ・大型店舗やチェーン店の進出による価格競争や人の流れの変化
- ・加速度的なニーズの変化への対応

3 本市中小企業施策の状況からみた課題

- ・本市の特徴やニーズに応じた施策の研究、実施
- ・国・県との中小企業振興支援策の連携強化



抽出された課題

- 課題1 経営基盤の脆弱化
- 課題2 設備投資や経営改善の停滞
- 課題3 人材確保・後継者育成難
- 課題4 人の流れやニーズの変化

4 射水市内中小企業の課題

課題1 経営基盤の脆弱化

全体的な声として、長引く景気の低迷や需要の減少なども影響し、原材料費や仕入れ単価の上昇や、燃料費の高騰などの経費を販売価格に転嫁できないなどの声が聞かれ、中小企業の売上げや収益の減少に大きく影響し、経営基盤が脆弱化している状況がみられます。

課題2 設備投資や経営改善の停滞

建設業、製造業では、施設や設備機器の老朽化が目立ち、修理経費や機械更新費がかさむことが挙げられています。

また、既存の設備機器では新たな受注に対して対応ができないことや、先行きが不安定なこと等から設備投資や経営改善が停滞している状況がみられます。

課題3 人材確保・後継者育成難

建設業やサービス業では、従業員の高齢化や熟練技術継承の難しさ、職人への求職者が少ない等、人材の確保・後継者不足、専門的知識や技術の継承が課題として多く挙げられており、中小企業経営を取り巻く経営環境の厳しさが示されています。

課題4 人の流れやニーズの変化

卸・小売業では、大型店舗やチェーン店の進出などにより人の流れが変わり、地域商店街への来客数が減少していることや、価格競争の激化に対応できない等の声が多く聞かれます。

また、サービス業では顧客のニーズの変化や人口の減少等により、需要の低迷や価格競争の激化の状況がみられます。